

平成25年度 会費の決算状況について

大阪市手をつなぐ育成会費決算書(抄)(単位:円)

(自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日

勘定科目		決算額	
収入	会費収入	11,172,240	
	会費収入	10,994,240	
	賛助会費収入	18,000	
	協議会会費	160,000	
	経常経費補助金収入	1,068,240	
	団体補助金収入	1,068,240	
	雑収入	0	
	雑収入	0	
	利用者負担金収入	1,809,000	
	利用者負担金収入	9,440	
	行事参加料収入	1,799,560	
	受取利息配当金収入	242	
	受取利息配当金収入	242	
	会計単位間繰入金収入	300,000	
	会計単位間繰入金収入	300,000	
	収入計(1)	14,349,722	
	支出	人件費支出	0
		事務費支出	6,276,371
		旅費交通費	496,590
研修費		405,103	
消耗品費		262,406	
通信運搬費		209,636	
会議費		38,366	
広報費		45,000	
手数料		4,390,705	
損害保険料		10,170	
賃借料		302,895	
諸会費		85,000	
葬祭費		30,500	
雑費		0	
事業費支出		5,217,574	
被服費		6,300	
教養娯楽費		558,764	
研修費		367,400	
消耗品費		29,076	
賃借料		200,890	
教育指導費		55,680	
会議費		693,200	
通信運搬費		0	
旅費交通費		46,600	
研修開催費		66,822	
全日本育成会費		3,106,000	
大阪育成会費		45,600	
保険料		41,242	
支出計(2)		11,493,945	
収支差額(3)=(1)-(2)		2,855,777	

25年度では支部会費の月単価を1,500円から1,300円に変更しました。

収入としては会費収入が昨年度比で約254万円の収入減の1,117万円となりました。会員数は年間通じて少し減少となりました。

一方、支出については人件費を計上していませんが、会費部門で専属雇用している職員はおらず、法

人本部の職員が兼務で事務を行っているため、事務費の手数料に日当相当額を費用として計上しています。

最終的には収支差額として、「収支差額(3)」では、本年度決算において、285万円を計上することができました。

会員向け学習会が開催されました

東成育成園支部 松本 通江

5月の会員向け勉強会は、社会福祉法人大阪市障害者・スポーツ協会 大阪市障害者スポーツセンター・スポーツ振興部 次長の小山直幸さんに「心豊かに生きる、生きがい、やりがい、夢」をテーマにお話いただきました。38年間学んだ事では、教育とは一人一人を大切に長い人生をどう生きていくかを学ぶこと。

親は子供をベストな状態に持っていきたいが、何でも思い通りになるはずはない!その中でよりよいものに近づけていけば良いのではないかと、子供は正直である。教えたと思っても相手に伝わらなければ教えた事にならない。伝わることは、分かりあえる事。言葉がなくても心や表情そして体で伝えることはできる。子供は接する人が変われば反応も必ず変わる。これができないからダメという言葉と考え方が、子供を後退させるし、内にこもらせる。子供の成長を止めるのは親と教師!



障がいの状態にかかわらずだれにでもいつでも発達成長の可能性はある。余暇・スポーツで汗を流す。ストレスの発散、友達、共感、表現、伝える力、そして何が困っている、何がしたい、やりがい生きがいのある暮らし、つまり、障害の重度、軽度ではなく誰にでも家庭や地域社会で役割があるはずであり、障がいがあるから働かなくてもいい等と勝手に決めつけてほしくないと、きっと子供達はそう思っている。